

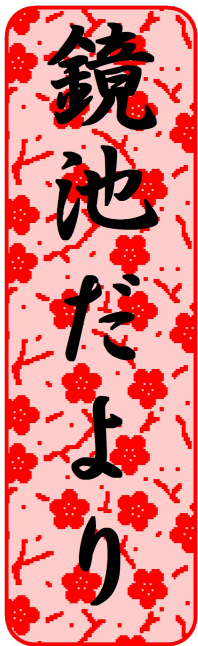
多くの人は、苦勞・悩み・不安からの解放を宗教に求めているのではなからうか。

仏教は、人間には共通した五つのおそれ（五怖畏）があると教える。私はおそれを無くそうとするが、実はそのおそれこそ、私が人間として歩んでいく中で問われなければならない大切なことなのである。「死ぬのではないだろうか」というおそれから、「生きるとはどういうことなのか」ということが問われ、「生活できなくなるのではないか」というおそれから、「何のために生活しているのか」ということが問われる。

石川県のある女性は、ある宗教の人から、「おばあちゃん、不安あるやろ。おばあちゃんの不安とる集会をするから、おばあちゃんも来てください」と言われ、女性は、「ご苦勞さんやね、不安はいっぱいあるが、この不安あんたにあげてしもうたら、私の生きようないわ」と言われたそうだ。

苦勞も悩みも不安も、私にとつてはいやな避けて通りたいことだが、実は人間として歩む歩みの中で大変重要な問いを私に与えてくれる、なくてはならないことではないか。

仏法を聴聞して、賢くなるのではない。知識を増やして、他人から尊敬されるでもない。苦勞も悩みも不安も私にとってはなくてはならないことであつた、その領きが仏法聴聞であり、その領きこそが私の人生に彩りと味わいと深さをもたらす唯一無二の事柄なのだろう。



五つのおそれ（五怖畏）から問われること

第25号
平成27年
(2015年)
10月・11月
・12月号
発行：編集
岡崎別院
輪番 福田 大

2015年度岡崎別院報恩講のご案内

本年度も当院の報恩講が近づいてまいりました。下記の日程にて厳修いたします。ご多用のおりとは存じますが、万障お繰り合わせの上、何とぞご参勤・ご参詣いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記
日時 10月23日（金）10時～
信悟院殿御参修
楽有 岡崎別院雅楽会
講師 真城 義麿 師(真宗大谷学園専務理事)
講題 「帰命無量寿如来」



※お持ち帰りいただけるお齋をご用意いたします。準備の都合上、19日までに返信用ハガキ、または電話・FAX・メールにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

へくく十二月の法座案内
宗祖を訪ねて

○十月 三日（土）十四時 輪番
○十一月 三日（火）十四時 輪番
○十二月 三日（木）十四時 輪番

味読正信偈

○十月 十三日（火）九時半 輪番
○十一月 十三日（金）九時半 輪番
○十二月 十三日（日）九時半 輪番

報恩講

○十月 二十三日（金）九時半
真宗大谷学園専務理事 真城義麿 師

本山報恩講参詣

○十一月 二十三日（月）九時半 列座随 行

定例法話

○十二月 二十三日（水）九時半
山城第四組西念寺 中村修司 師

○十二月 二十二日（土）十時
樹洩陽舎舎幹 栖雲深泥 師

第十一回蓮華の集い

○十二月 二十日（日）十三時
お煤払い

歳暮勤行

○十二月 三十一日（木）十五時

〈結婚式〉



2015年9月5日挙式
村上穂高さん・郁香さん

結婚式予約状況

二〇一五年
☆十月 十一日 竹村・三上家
☆十月 三十一日 佐々木・小倉家
☆十一月 二十八日 坪井・寺西家
☆十二月 二十日 某家
☆十二月 二十三日 某家
二〇一六年
☆一月 三十日 北脇・大河内家
☆三月 二十日 貴山・米津家
☆四月 二十三日 リュウシュ・松居家
※詳細はホームページをご覧ください

ご案内

京都検定一級のガイドによる「秋の岡崎どこいこウイーク・京都通の紅葉さんぽ」が始まります。岡崎別院をスタート地点として、市内の親鸞聖人ゆかりの地や、名刹を巡るコースがあります。チラシは別院にあります。詳細のお問い合わせは「京都観光再発見談話会」まで。

電話 090-2017-3779 (亀田氏)

メール tabi-enjoy@discoverkyoto.net
ホームページ http://www.discoverkyoto.net

へ列座のつぎやき

今回、仏青と有志の皆さんに清掃奉仕をしていただきました。拭き掃除をしていると、母に言われ雑巾がけをしていたことを思い出しました。いつも掃除や花壇の手入れをしている母でしたが、御門徒に気持ちよくお寺に来ていただきたい願いがあったのかなと思います。九月に母の一周忌が勤まりました。日常の諸事の中で母との出遇い直しの日々がこれからも続きます。(安孫子)

宗史蹟親鸞聖人岡崎草庵跡
真宗大谷派(東本願寺)

岡崎別院

〒606-8335
京都市左京区岡崎天王町
26番地

電話・FAX 075-771-2921

http://okazakibetsuin.com
info@okazakibetsuin.com

真宗大谷派大谷婦人会岡崎別院支部 第九回・第十回蓮華の集い

真宗大谷派大谷婦人会岡崎別院支部主催の「蓮華の集い」お寺で聞く子育てのお話会」は、六月二十日に第九回が行われ、五十名が参加した。講師は佐賀枝夏文師。八月二十二日には第十回が行われ、近隣地域の地藏盆が重なったにも関わらず、十五名が参加した。講師は富岡量秀師。第十一回は十二月十二日(土)に開催される。講師は栖雲深泥師。



第9回の託児所



第10回の茶話会

岡崎別院おみがき

七月十四日、暁天講座に向けて仏具のおみがきが行われた。十二名が参加し、本堂と書院の仏具を磨き、終了後、ミニ法話の後で、書院で手作りカレーをいただいた。



〈別院往来〉

暁天講座(朝の法話)

七月二十五日から二十七日にかけて当院にて暁天講座(朝の法話)が開催された。各日とも満堂となり、三日間合計での参加者は約三百六十名にものぼった。各回の講師と講題は左の通り。

二十五日 高橋 法信 師
「浄土を本国としてこの世を生きる」
二十六日 一楽 真 師
「浄土こそ真宗」
二十七日 中川皓三郎 師
「浄土真宗」



高橋法信 師



中川皓三郎 師



一楽真 師



本堂参詣者

宮城顓選集完結記念の集い

六月十六日、故宮城顓師の著作集の刊行完結記念の集いが行われた。勤行の後、高史明師の記念講演があり、宮城師が住職を勤められた本福寺の現住職で、師の御子息の宮城朗氏などが挨拶された。祝賀会は当院隣の「ホテル平安の森京都」で行われた。宮城師の書には左の通り記されている。

汝起更整衣服合掌
共敬禮無量寿佛

釋智雄



高史明 師



宮城朗氏(宮城師御子息)



宮城師の書



祝賀会

第5回子ども会

七月五日、第5回子ども会が行われた。本堂にてお勤めし、レクリエーションを楽しんだ。その後のバーベキューは天候が不安定だったため、書院横白洲で焼き、屋内でいただいた。三十五名が参加した。第6回は十二月十九日(土)開催予定。



本堂でお勤め



書院で頂くバーベキュー

第2回・第3回子ども茶道教室

岡崎別院茶道教室指導のもと、第2回子ども茶道教室が六月六日に、第3回が七月二十六日に開かれ、お手前を学んだ。



御殿でのお稽古



書院でのお稽古

聞法茶会 濱風講

六月十七日、聞法茶会として濱風講が開催された。本堂では勤行の後、『土徳流難』(監督・青原さとし氏)の上映会や、講演・対談が行われた。本年は徳川家康公四百回忌にあたり、東本願寺と徳川家康公について関わりや、茶の湯についての講題であった。庭園にある茶室「翠雲亭」では茶席が、書院では点心席が開かれた。

※聞法茶会の開催をご予定の方は、当院ホームページから、お申し込みいただけます。



主催 太田浩史氏



茶室翠雲亭の茶席



上映会



書院の点心席

盂蘭盆会



京極眞了 師

八月十三日、当院で盂蘭盆会法要が厳修された。京極眞了師より「三だけ主義」の講題でお話いただいた。近い方を亡くされたばかりのご遺族も来院し、二十七名が参詣した。

京都教区仏青 清掃奉仕

九月三日、京都教区仏教青年会、山城第一組仏教青年会、近隣有志による清掃奉仕が行われた。四十名が参加し、雨天につき屋内の拭き掃除を行った。その後は書院でバーベキューをいただいた。



屋内の拭き掃除



書院でバーベキュー